

地 域 再 生 計 画

1 地域再生計画の名称

清らかな水資源の保全と活用計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

北杜市

3 地域再生計画の区域

北杜市の全域

4 地域再生計画の目標

本市は、北は八ヶ岳連峰^{やつがたけ}、南西は甲斐駒ヶ岳^{か い こまがたけ}から連なる南アルプス、東は茅ヶ岳^{かやがだけ}、北東は瑞牆山^{みずがきやま}など日本百名山の美しい山岳景観に囲まれ、日本名水百選にも選ばれた尾白川など清らかで豊富な水資源がある。

平成26年6月には、南アルプス国立公園を中心とした山梨県、長野県、静岡県^の北杜市を含む10市町村が「南アルプスユネスコエコパーク」に正式に登録されるなど、地域の自然や文化の保全への取り組みが国際的にも評価されている。

また、高原性の気候で日本でも有数の日照時間を生かし、県内最大規模の「大規模太陽光発電施設（メガソーラー）」の施設整備を進めており、平成27年度の稼動を目指しているところである。

総面積602.89km²と山梨県内最大の面積を有する市として、恵まれた自然環境の下、旧甲州街道沿いの観光を主体とした地域や稲作を中心とした地域により発展してきた。

北杜市の人口は、平成17年と平成22年の国勢調査を比較すると2.4%減少しているが全国では0.2%増えている。また、総人口に占める65歳以上の高齢化率は全国の23%に対して31%と高齢化が急速に進んでいる。

これまで本市では、農業振興や観光振興に力を入れると共に良好な居住空間の形成促進を図るためのハード事業整備を展開してきたが、農林地での分散的な宅地や別荘等の開発により、効率良く污水处理施設を整備することが困難で、生活排水クリーン処理率（污水处理人口普及率）の向上が課題となっている。

このことから、本市の地域特性や社会情勢を考慮しつつ、まちづくり計画等の土地利用施策や家屋が散在する地域における生活排水対策に有効な合併処理浄化槽整備と連携しながら、市として効率的且つ適正な污水处理施設整備を目指す。

また、公共下水道施設や合併処理浄化槽等の整備普及による、将来的な発生汚泥の利活用及び処理計画を検討することで、「清らかな水資源の保全と活用計画」のできるまちを実現する。

【数値目標】

(目標1)

- ・汚水処理施設整備の促進（公共下水道整備の推進を図りつつ、住宅・別荘等の建築を下水道既整備区域に誘導することで汚水処理人口普及率を平成25年度95%から令和2年度97%に向上。）

95.0%（基準値：平成25年度末）

96.0%（中間目標値：平成29年度末）

97.0%（計画目標値：令和2年度末）

(目標2)

- ・合併処理浄化槽の設置推進に伴う泉川の水質浄化値の向上（下水道未整備区域へ合併処理浄化槽の設置推進を図ることで生物科学的酸素要求量（BOD）を平成25年度4mg/Lを平成31年度2mg/L以下とする。）

4mg/L（基準値：平成25年度末）

3mg/L（中間目標値：平成29年度末）

2mg/L（計画目標値：平成31年度末）

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

日本でも有数の名水地である本市の清らかな河川や良質米を生産するための肥沃な土壌など、豊かな自然環境、優れた眺望や景観、ゆとりのある田園的環境を保全し、第1次北杜市総合計画に示される基本コンセプト「人と自然と文化が躍動する環境創造都市」を具体的に推進するため公共下水道及び合併処理浄化槽の整備を進めるものである。

5-2 特定政策課題に関する事項

該当なし

5-3 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

汚水処理施設整備交付金【A3002】

- ・対象となる事業は以下のとおり事業開始に係る手続き等を完了している。

公共下水道 大泉町西井出地区（平成7年10月に事業認可）

須玉町若神子地区（平成9年3月に事業認可）

[事業主体]

- ・北杜市

[施設の種類]

- ・特定環境保全公共下水道

- ・個人設置型浄化槽

[事業区域]

- ・特定環境保全公共下水道・・・北杜市大泉町西井出地区
北杜市須玉町若神子地区
- ・浄化槽（個人設置）・・・・・・・・北杜市の全域（ただし、公共下水道等の集合処理施設の事業計画区域及び整備区域を除く）

[事業期間]

- ・特定環境保全公共下水道 平成27年度～令和2年度
- ・個人設置型浄化槽 平成27年度～平成31年度

[整備量]

- ・特定環境保全公共下水道 $\phi 100 \sim \phi 200 \text{ mm}$ $L = 2.75 \text{ km}$
(単独事業 $\phi 100 \sim \phi 200 \text{ mm}$ $L = 1.00 \text{ km}$)
マンホールポンプ施設 4基
- ・浄化槽 900基（個人設置型）

なお、施設による新規の処理人口は下記のとおり。

- ・特定環境保全公共下水道・・・事業計画区域全域（整備済区域を除く）
で100人
- ・浄化槽・・・北杜市全域（公共下水道整備区域、農業集落排水整備区域を除く）で590人

[事業費]

特定環境保全公共下水道

事業費 285,484千円（うち、交付金142,742千円）

個人設置型浄化槽

事業費 314,150千円（うち、交付金104,715千円）

合計事業費 599,634千円（うち、交付金247,457千円）

5-4 その他の事業

5-4-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-4-2 複数事業と密接に関連させて効果を高める独自の取組

該当なし

5-4-3 支援措置によらない独自の取組

自然環境は本市最大の資源である。これを守り育むため里山整備事業において森林の整備も行っている。また、食の安全安心を基本とした米作りにも取り組み、特別栽培米である梨北信玄米と国内生産受給率の低い大豆生産量の拡充に向けた、梨北農業協同組合の営農指導活動に対して補助金を交付している。

(1) 里山整備事業

取組内容 森林の荒廃を防止し森林の機能を持続させるため、平成17年度より市内森林所有者に対して1施行地0.1ha以上で補助を行う。(会社等の所有森林は補助対象外 北杜市単独事業)

実施主体 北杜市内の森林において森林施業を行う者

予 算 見込額100,000千円(平成27年度から平成31年度)

施業面積 森林整備を180haから200haに拡充

(2) 農業生産拡大支援事業

取組内容 北杜市の農業振興を図るため梨北農業協同組合の営農指導員と連携し農業経営指導を実施している。高品質の農産物の生産と販路拡大に向けて開拓を行い、市の特産品として位置づけと生産振興を併せて行うため、梨北農業協同組合の営農指導活動に対して補助を行う。

実施主体 梨北農業協同組合

予 算 見込額 25,000千円(平成27年度から平成31年度)

生産量 特別栽培米生産量 年500tから年520tへ増産

大豆生産量 年136tから年150tへ増産

(3) 自然エネルギー事業

取組内容 北杜市に住所を有し居住する住宅に太陽光発電システムを設置した者に対し補助を行う。(北杜市単独事業)

実施主体 北杜市内の専用住宅に太陽光発電システムを設置した者

予 算 見込額105,000千円(平成27年度から平成31年度)

設置戸数 1戸当たり4kwの太陽光発電を年1%設置する(1%200戸)

5-5 計画期間

平成27年度～令和2年度

6 目標の達成状況に係る評価に関する事項

6-1 目標の達成状況に係る評価の手法

4に示す地域再生計画の目標については、計画期間の中間年度及び計画年度終了後に北杜市下水道事業審議会で評価を行う。定量的な目標に関わる基礎データは、河川BOD調査や下水道処理区域内人口及び浄化槽人口の調査から污水处理人口の集計を行うこと等により、速やかに状況を把握する。

6-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

	平成25年 (基準年度)	平成29年 (中間年度)	最終目標
目標1 污水处理人口普及率	95.0%	96.0%	97.0%
目標2 泉川BOD値の向上	4mg/L	3mg/L	2mg/L

(目標とする数値の収集方法)

項目	収集方法
污水处理人口普及率	市の毎年のデータより
泉川BOD値	市の毎年の検査データより

- ・ 目標の達成状況以外の評価を行う内容
 1. 事業の進捗状況
 2. 総合的な評価や今後の方針

6-3 目標の達成状況に係る公表の手法

4に示す地域再生計画の目標の達成状況を始め中間評価及び事後評価の内容を、速やかにインターネット（北杜市下水道課のホームページ）により公表する。

6-4 その他

該当なし

7 構造改革特別区域計画に関する事項

該当なし

8 中心市街地活性化基本計画に関する事項

該当なし

9 産業集積形成等基本計画に関する事項

該当なし